

Phytocompo™ HS

Phytocompo™ HS

カチオン界面活性剤フリーのヘアコンディショナーが作製できるレシチンプレミックスです。
また、シャンプーに配合した場合は、その後のトリートメントの仕上がりを向上させます。

表示名称	グリセリン、レシチン、エタノール、セテアリルアルコール、トコフェロール、クエン酸
医薬部外品表示名称	濃グリセリン、大豆リン脂質、無水エタノール、セタノール、天然ビタミンE、無水クエン酸
INCI Name	GLYCERIN, LECITHIN, ALCOHOL, CETEARYL ALCOHOL, TOCOPHEROL, CITRIC ACID
中文INCI	甘油、卵磷脂、乙醇、鲸蜡硬脂醇、生育酚（维生素E）、柠檬酸
レシチン濃度	20%

性状	入り目	部外品	NMPA登録有無
橙色～黒褐色 液体	18kg	配合可	取得予定



製品外観

[医薬部外品対応](#)
[ISO16128 NOI 1.00](#)
[RSPO対応](#)

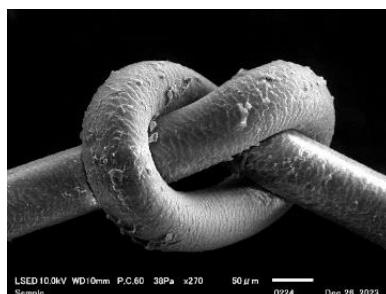
コンディショナー配合時の特長

カチオン界面活性剤の代わりにヘアコンディショナーに配合すると、

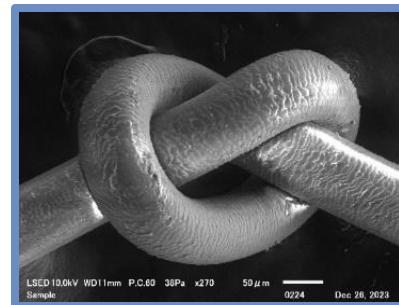
- カチオン界面活性剤と同等のしっとり感やすべり感を付与し、手指の保湿感が得られます。
- カチオン界面活性剤と同等以上の毛髪表面疎水性回復効果やキューティクルのリフトアップ抑制効果、くし通り性向上効果が期待できます。
- 界面活性剤による肌荒れを抑制する効果が期待できます。

キューティクルのリフトアップ抑制効果

Phytocompo HSコンディショナーで処理することで、キューティクルのリフトアップを抑制します。



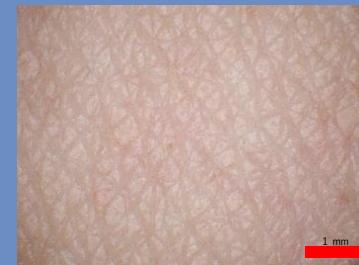
カチオン界面活性剤



Phytocompo HS

肌荒れ抑制効果

アニオン界面活性剤水溶液にPhytocompo HSを併用することで、界面活性剤による肌のキメの乱れを抑制する効果が期待できます。

	Blank	Phytocompo HS配合
処理後		

試験方法についてはお問い合わせください

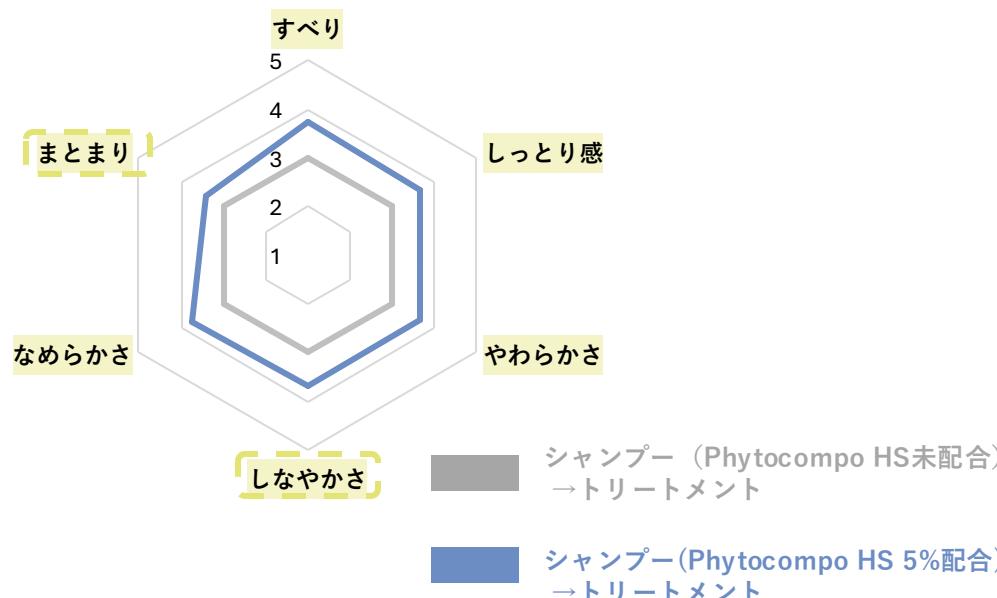
シャンプー配合時の特長

Phytocompo HSを配合したシャンプーで処理すると、

- すすぎ時になめらかな指通りと、しっとりとした感触を付与します。
- トリートメント処理の乾燥後にまとまりとしなやかさが向上し、シリコーンの吸着量が増加します。

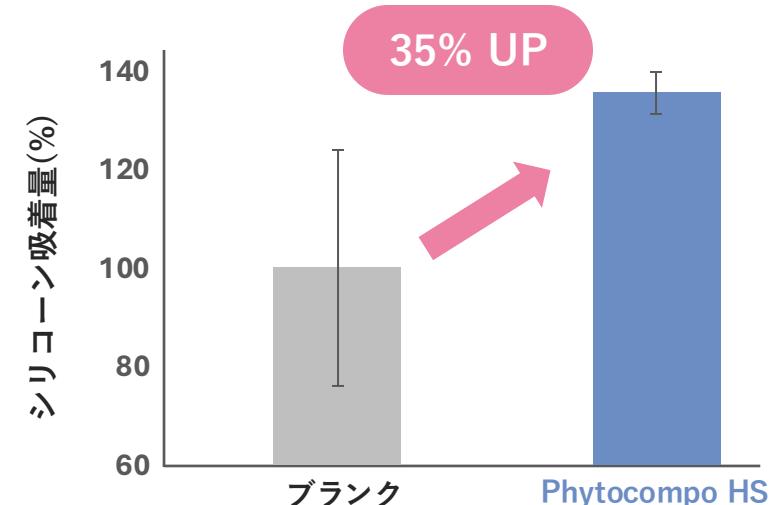
官能評価

トリートメント処理の乾燥後にまとまりとしなやかさが向上します



シリコーンの吸着効率向上効果

トリートメント処理後のシリコーンの吸着量が増加します。



試験方法についてお問い合わせください

Phytocompo™ HS

詳細データにつきましてはお問い合わせください。

cosme.japan-info@nipponseika.com

* 本書記載事項を弊社に無断で複写、転用することを禁じます。

記載事項につき、ご使用をお考えの際には予め弊社にお問い合わせください。

* 本資料に記載した事項は信頼できる実験事実に基づいて作成していますが、実際の実験結果を確実に保証するものではありません。

* 本書記載の内容は、予告なしに変更する場合があります。

* Phytocompoは、日本精化株式会社の登録商標です。



ビューティケア分野



Instagram



【2024/09/08】